

令和5年度 養護教諭研究部会 研究計画

研究テーマ 「生涯にわたり主体的に健康課題の解決に取り組む子供の育成」
～養護教諭の専門的力量的向上を目指すことで健康教育の充実を図る～

1 研究の目的

子供たちを取り巻く環境の変化は、現代的な健康課題を複雑化・多様化させ、子供の健康に関わる課題は学校教育全体の課題になっている。こうした現状に対応するために、養護教諭は「チームとしての学校」の中で、専門性を発揮し健康教育を総合的に推進することが求められている。

そこで、養護教諭一人一人の専門的力量的向上と、自他の健康課題に気付き主体的に課題解決に向けて取り組む子供の育成を図ることを目的に、本部会の研究を進める。

2 研究の方向

これまで本部会では、養護教諭の専門性を追究することを研究の柱として取り組んできた。加えて、これまでに高めた専門性を「チームとしての学校」の中で発揮し、現代的な健康課題に主体的に向き合い、健康課題の解決に取り組む子供の育成を目指してきた。そのため、専門的力量的を発揮するための資質向上を図ることは元より、「チームとしての学校」の力を高め、健康教育を推進していく養護教諭として、他の教職員や家庭、地域、専門機関との相互協働で展開する活動実践の在り方について追究してきた。

しかし、研究を進めるにあたり、我々養護教諭の世代交代も加速する中、複雑化・多様化している健康課題を解決していくためには、養護教諭一人一人が自身の資質の向上を図り続けることが必要である。そのため、昨年度は、現代的な健康課題の解決に向けた新たな知見の獲得を目指すセミナー研修を実施し、新たな知見、解決のための技能習得を図った。6つのセミナーから自身が一番身に付けたいと考えるものを2つ選択し研修するという主体性をもった学びは、健康教育を推進していく力がより深められたと感じられた。そこで、今年度はその習得した新たな知見、解決のための技能習得を基に、研究推進の基盤をより強化していきたい。ついては、5年度の講演会は、「研究的視点の捉え方」の見識を深め、日々の実践を研究的視点で見つめ直し、養護教諭としてのステップアップする場とする。そして個人の実践、各郡市の研究に反映させ、個人の研鑽と研究能力の向上に繋げたい。

部会運営に関わっては、経験年数の異なる養護教諭同士が合同で研修を行うことができる「各郡市の養護教諭研究部会」の充実を図る。また、オンラインシステム、デジタル機器を有効活用することで、学びの機会を確保し、時代に即した運営の在り方を求めていく。

3 今年度の研究について

- (1) 岐阜県養護教諭講演会の開催
日時：令和5年8月18日（金）12：30～16：00
- (2) 郡市養護教諭部会の充実
 - ・喫緊の課題解決に向けた研修、実践交流等（各郡市養護教諭部会での学び合い）
 - ・郡市研究及び部会の充実に向けた実践交流（他郡市からの学び合い：代議員会）
 - ・郡市研究報告をHPにて紹介（他郡市からの学び合い）
 - ・「ようご」発行
- (3) 来年度以降の研究構想
 - ・研究大会に向けての協議